岡山青果食品商業協同組合

便利な　Web注文　いつでもどこでも　仕入上々!!

事務処理の効率化と高齢化する組合員の負荷軽減を目指しＩＴを活用！
組合員の商品確保と業務時間短縮を実現！

住所 〒702-8052　岡山市南区市場1丁目1番地		**URL** http://okayamashokumi.or.jp/	
TEL 086-265-8088	**FAX** 086-265-8089	**設立** 昭和22年8月	**出資金** 4,380千円
組織形態 同業種同志型組合	**地区** 岡山県・広島県・兵庫県	**組合員資格業種** 青果物・食料品小売業又は卸売業者	
組合員数 146人	**組合専従者** 6人		

背景と目的

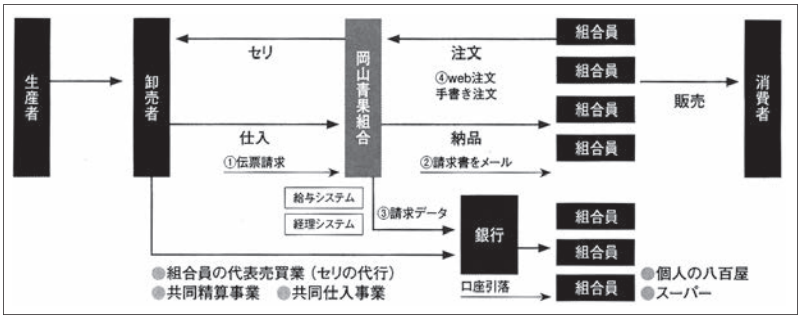
岡山市郊外には大型量販店、複合型のモールが多数出店されており、消費者は大規模量販店に流れていく状況にある一方、本組合員は中小零細企業、個人事業主が多くを占め、大型店との差別化・顧客囲い込み・仕入業務の改善・電子化の導入等もコストの問題により抑制されがちであるなど課題が山積している。そんな中、組合事業における「代表買事業」は、組合員の注文を組合が取り纏め、セリの代行を行うもので大型量販店の大量仕入から中小零細組合員を守るための重要な事業である。そこで、組合として組合員の負担軽減を目指し携帯電話とＰＣを活用した管理システムを導入することになった。

事業の内容

ＩＴ化に対する認識について組合員の年齢及び事業規模に格差があり、特に小規模な組合員にはＰＣの導入がほとんどなされておらず、どこまで組合員が活用するのか不透明な部分があった。そこで、どのようにしたら利用してもらえるか検討した結果、携帯電話の活用が大きなポイントになり、「いつでも･どこでも･手軽に」をうたい文句にシステム構築を進めていった。また、組合員向け市況情報をリアルタイムに入手し、適切な商品仕入に役立てることができるようになるだけでなく、その情報の一部を消費者向けとして公開することで地産地消や『食の安心・安全』をアピールする糸口とし、新たな顧客の囲い込みを目指した。

成果

組合ではこれまで紙注文であったため、注文・請求の入力作業をしていたが、電子化により入力ミスもなくなり、処理時間を短縮したことで事務の効率化に繋がった上、購入商品が事前に把握できるので、組合として計画的な仕入れができるようにもなった。また、組合員は、自宅からインターネット注文（ＰＣ及び携帯電話）できることで、早朝から組合に出向いて注文する業務時間が短縮でき、なおかつ、注文内容も確認できるようになった。この誰でも手軽に利用できるシステムを構築したことで、想定以上に組合員が活用するようになり、携帯電話を利用したことが高齢化した組合員の利用拡大に繋がる結果となっている。今後はこのシステムを普及させることで、更なる商品確保に繋げ、更に、、組合員と取引先や消費者を結びつけるような仕組みを構築し、組合員の販売先確保に繋げていきたい。また、組合は「八百屋のプロ集団」である自覚を持ち、いつ･何が「旬」の商品であるか消費者に対して伝えていきたい。



事業スキーム

セリ会場の様子